

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】令和 4 年 9 月 22 日 (2022.9.22)

【公開番号】特開 2021-47975 (P2021-47975A)

【公開日】令和 3 年 3 月 25 日 (2021.3.25)

【年通号数】公開・登録公報 2021-015

【出願番号】特願 2020-181394 (P2020-181394)

【国際特許分類】

G 1 1 B 5/735 (2006.01)

G 1 1 B 5/738 (2006.01)

G 1 1 B 5/78 (2006.01)

G 1 1 B 5/84 (2006.01)

10

【F I】

G 1 1 B 5/735

G 1 1 B 5/738

G 1 1 B 5/78

G 1 1 B 5/84 C

【手続補正書】

20

【提出日】令和 4 年 9 月 13 日 (2022.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非磁性支持体の一方の表面側に強磁性粉末を含む磁性層を有し、他方の表面側に非磁性粉末を含むバックコート層を有する磁気記録媒体であって、

30

前記非磁性支持体と前記磁性層との間に、非磁性粉末を含む非磁性層を有し、

前記非磁性層の厚みは、50 nm 以上 800 nm 以下であり、

前記バックコート層の表面において n - ヘキサン洗浄後に光学干渉法により 0.5 atm の押圧下で測定されるスペーシング $S_{0.5}$ と、前記バックコート層の表面において n - ヘキサン洗浄後に光学干渉法により 13.5 atm の押圧下で測定されるスペーシング $S_{13.5}$ との差分、 $S_{0.5} - S_{13.5}$ 、が 3 nm 以下である磁気記録媒体。

【請求項 2】

前記差分は、1 nm 以上 3 nm 以下である、請求項 1 に記載の磁気記録媒体。

【請求項 3】

前記 $S_{0.5}$ は、20 nm 以上 90 nm 以下である、請求項 1 または 2 に記載の磁気記録媒体。

40

【請求項 4】

前記 $S_{13.5}$ は、20 nm 以上 90 nm 以下である、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 5】

前記バックコート層は、無機酸化物系粒子を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 6】

前記無機酸化物系粒子は、無機酸化物とポリマーとの複合粒子である、請求項 5 に記載の磁気記録媒体。

50

【請求項 7】

前記バックコート層の厚みは、 $0.5\text{ }\mu\text{m}$ 以下である、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 8】

前記非磁性層の厚みは、 50 nm 以上 500 nm 以下である、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 9】

磁気テープである、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 10】

請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体と、
磁気ヘッドと、
を含む磁気記録再生装置。

10

20

30

40

50